

令和5年
(2023年)
12月号
No. 1195

広報

おびひろ

Public Information OBIHIRO

発行
帯広市

〒080・8670
帯広市西5条南7丁目1番地
電話 (0155) 24・4111
FAX (0155) 23・0151



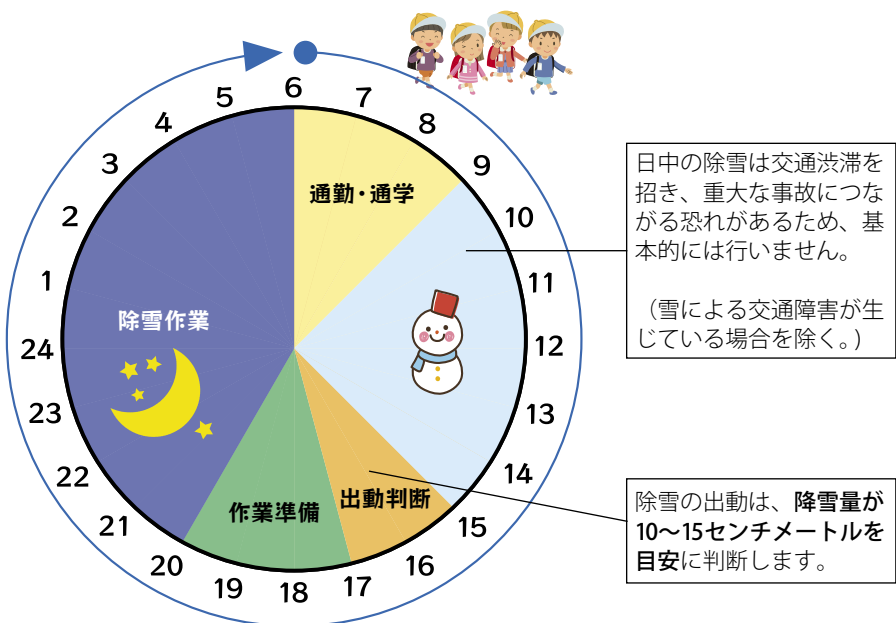
おびひろの除雪 安全な冬道を目指すために

問い合わせ 道路維持課 (南町南6線、道路車両センター内、☎48・2322)

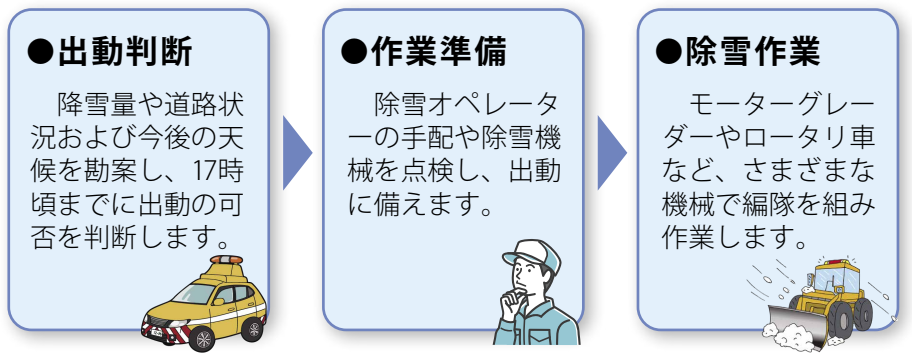
❄️ 除雪作業のスケジュール

市が一晩で行う除雪の距離は、歩道を含め約1800キロメートルにもなります。

除雪作業は、安全かつ円滑に進める必要があるため、交通量が少ない夜間から早朝にかけての約10時間で行います。



❄️ 出動までの流れ



❄️ 出動情報はこちら

除雪出動の可否、作業開始・終了予定時刻、作業状況を確認できるほか、除雪に関する支援制度も掲載しています。

2023シーズン 除雪出動情報 ▼

市公式LINE (12月1日より)

市ホームページID.1007570

暮らしの情報 受信設定・使い方

新型コロナワクチン接種 新型の出し方 子育て情報

手続き・申請 行事イベント 除雪情報 電子図書館

メニューのここをタップ

限られた時間で除雪を行うため、皆さんの協力が不可欠です。次頁では、除雪の疑問にもお答えします。併せてご覧ください。

市民の皆さんへ 3つのお願い

安全安心な除雪作業を行うため、ご協力をお願いします。

除雪車に近づかない ください

除雪車には死角があり作業中は非常に危険です。除雪車は前進と後進を繰り返して除雪していますので、絶対に近づかないください。



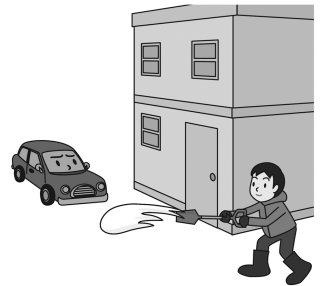
路上駐車は しないでください

除雪の妨げとなるだけではなく、救急車や消防車などの緊急車両が通れない事態も起こります。



道路へ雪を出さない ください

車道や歩道への雪出しは通行の妨げとなり、事故につながる恐れもあるので、絶対にやめてください。

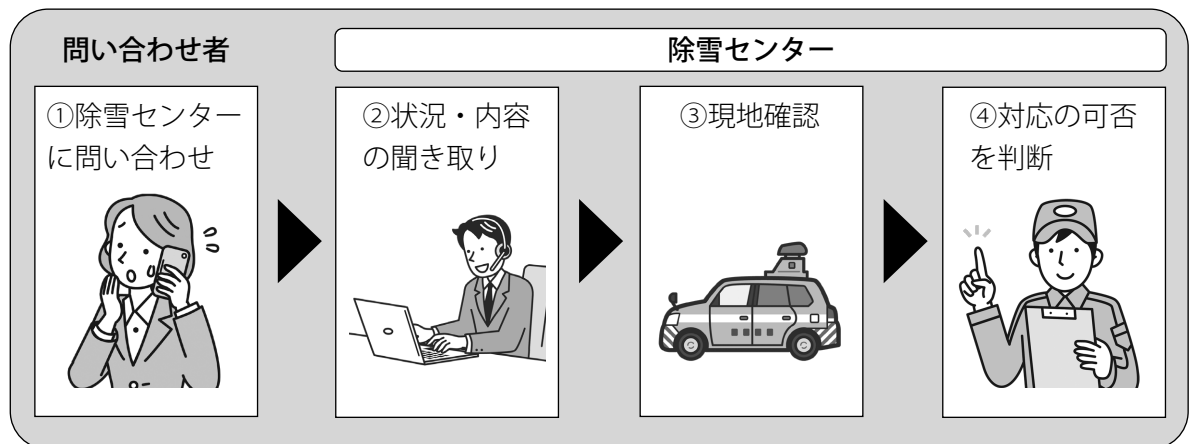


除雪のギモンにお答えします

年間1000件以上の問い合わせがあります。よくある質問をまとめました。

Q1 問い合わせをしたらすぐ対応してくれるの？

A1 問い合わせから対応までの流れは右図のとおりです。問い合わせ後の対応については、作業方法を判断するために現地確認を行う必要があることから、時間を要します。また、判断の結果、対応を見送る場合がありますので、あらかじめご了承ください。なお、問い合わせ先については、各地区ごとに異なりますので、折り込みの「除雪についてのお知らせ」を確認ください。



Q2 家の前に雪山を作らないで除雪できないの？

A2 限られた時間内で道路を開けることを最優先としているため、大型の除雪車を用いて雪を左右に振り分ける除雪をしています。生活道路の家の出入り口前は、振り分けた雪の一部が残ってしまうため、各家庭で除雪の協力をお願いします。


Q3 道路や交差点の見通しが悪いから早く排雪してほしい。いつになったら作業してくれるの？

A3 排雪作業は、安全を確保しながら路肩の雪を削り、ダンプトラックで運搬するため、作業に時間を要するほか、多くの人員と機械も必要となります。そのため、通行車両の多い道路や特に危険な雪山のある通学路などを優先し、計画的に排雪します。



Q4 雪が降っても除雪車が出動しない場合はあるの？

A4 交通量が多く安全が確保できない、気温が高く雪が溶ける見込みがある、雪が踏み固まり車が走行できるなどの場合は、出動を見送ることがあります。



年末年始の救急相談窓口と市役所の業務案内

令和5年12月29日(金)～令和6年1月3日(水)

この期間、市役所は休みになります。

市の業務は、年末は12月28日(木)まで、年始は1月4日(木)から平常通り行います。施設や業務によって休みが異なりますので、お間違えのないようにご注意ください。

問い合わせ 各担当課

急患の受け入れ


年末年始の急患受け入れ医療機関、市内の当番病院は、以下に問い合わせるか、医師会ホームページをご覧ください。

帯広市急病テレホンセンター
☎26・1099（年中無休、平日・日曜日・祝日16時～22時／土曜日12時～21時／その他の時間帯は音声案内）

北海道救急医療情報案内センター
☎0120・20・8699、携帯からは☎011・221・8699（年中無休、24時間）

帯広市医師会ホームページ
HP <http://www.obihiro-med.or.jp/>

帯広市医師会



昼間の診療

診療科	診療日	診療時間	医療機関	問い合わせ
小児科 内科	12月30日(土)～1月3日(水)	9時～17時	休日夜間 急病センター	柏林台西町2 ☎38・3700
外科 産婦人科			市内の 当番病院	医師会ホーム ページ、または 案内センター に問い合わ せください
歯科	12月29日(金)～1月3日(水)	9時～16時	十勝歯科 保健センター	東7南9 ☎25・2172

夜間の診療

診療科	診療日	診療時間	医療機関	問い合わせ
小児科 内科	年 中	19時～21時	市内の 当番病院	医師会ホーム ページ、または 案内センター に問い合わ せください
		21時～朝8時	休日夜間 急病センター	柏林台西町2 ☎38・3700

※混雑状況により、受付終了時間を早め、休日診療をご案内する場合があります。

主な施設の休み

12月5日(火)～1月3日(水)が休み
* 帯広の森市民プール（整備期間含む）


12月28日(木)～1月3日(水)が休み
* 図書館（月末整理の休館含む）

12月28日(木)～1月4日(木)が休み
* 各福祉センターのうち休館日が木曜日の施設
* 大空会館

12月29日(金)～1月3日(水)が休み
* 川西支所、大正支所
* 保健福祉センター
* とかちプラザ
* 児童会館
* 百年記念館
* みどりと花のセンター
* 帯広の森・はぐく一む
* 森の交流館・十勝
* 農業技術センター
* グリーンプラザ
* 生活館
* 市民文化ホール
* 市民ギャラリー
* 市民活動交流センター
* 各コミュニティセンター
* 川西農業者研修センター
* 大正農業者トレーニングセンター
* 各福祉センターのうち休館日が木曜日以外の施設
* 帯広の森体育館
* 帯広の森アイスアリーナ、第二アイスアリーナ
* 帯広の森研修センター（食堂）
* 帯広の森スポーツセンター
* 帯広の森弓道場
* すぱーく帯広
* マイナンバーカードセンター

12月31日(日)～1月2日(火)が休み
* 帯広の森研修センター（貸室、トレーニング室）
* 明治北海道十勝オーバル

12月31日(日)～1月3日(水)が休み
* よつ葉アリーナ十勝



ごみと資源ごみの収集

☎清掃事業課（西24北4、☎37・2311）

ごみ収集は12月30日(土)～1月3日(水)が休み
収集地区ごとの収集最終日と開始日を確認してください。（表）

大型ごみの収集
大型ごみ受付センター（☎67・5010）は、12月29日(金)～1月3日(水)が休みです。

し尿の収集
12月29日(金)～1月3日(水)が休みです。

ごみの持ち込み
☎くりりんセンター（西24北4、☎37・3550）
年末の受け入れは、12月30日(土)17時まで、年始は1月3日(水)から平常通り9時～17時までです。
家庭ごみの持ち込みには、10キログラムごとに170円の処理料金が掛かります。指定ごみ袋を使用する必要はありません。
年末年始は大変混雑します。計画的にごみ収集日に出すなど、できる限り市のごみ収集を利用してください。

表 年末年始のごみ収集の最終日と開始日

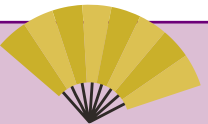
燃やすごみ		
収集地区	最終日	開始日
月・木曜日収集地区	12月28日(木)	1月4日(木)
火・金曜日収集地区	12月29日(金)	1月5日(金)

資源ごみ		
収集地区	最終日	開始日
月曜日収集地区	12月25日(月)	1月8日(月)
火曜日収集地区	12月26日(火)	1月9日(火)
水曜日収集地区	12月27日(水)	1月10日(水)
木曜日収集地区	12月28日(木)	1月4日(木)
金曜日収集地区	12月29日(金)	1月5日(金)

燃やさないごみ・有害ごみ		
収集地区	最終日	開始日
燃やすごみが月・木曜日収集地区の場合	12月27日(水)	1月17日(水)
燃やすごみが火・金曜日収集地区の場合	12月20日(水)	1月10日(水)


戸籍の届け出

☎戸籍住民課（市庁舎1階、☎65・4142）
出生届や死亡届、婚姻届などの戸籍の届け出は、休み中も市役所当直窓口（市庁舎南口）で受け付けます。



その他

○市営駐車場（駅南・駅北地下）は平常通り利用できます。
開場時間：駅南24時間、駅北地下 6時～0時30分
○帯広競馬場は無休です。営業時間は問い合わせください。（☎34・0825）





帯広市長 米沢 則寿

皆さんがこれまで行った旅行で、記憶に残っているエピソードはどのようなものでしょうか。私も子どもが幼い頃は、週末やバカンスシーズンに家族と旅行に出掛けましたが、有名な建造物や公園、その道中の美しい景色のことなど、私が一生懸命に話しても家族はぼんやりとしか覚えていないことがよくあります。しかし、行った先々での食事やレストランのことはしっかりと覚えており、まるで昨日のことのように楽しそうに話します。改めて食の持つ力とか、幸福感との結びつきについて考えさせられます。皆さんにも、こうした心に残る食の記憶があるのではないのでしょうか。

子どもが喜ぶ定番料理を募集したところ、21家庭から28のレシピが集まったそうです。季節の行事や誕生日をお祝いする料理、おばあちゃんや孫のために作るおやつなど、それぞれの家庭で愛され受け継がれてきたメニューが、保育所の給食として提供されています。レシピ集は、地域の方にも配布され、家庭や世代を超えて共有される取り組みとなったそうです。大正地区のことぶき保育所では、子どもたちが毎日遊ぶ園庭の横にある菜園で、多くの野菜を育てています。茶色いひげをたくわえたとうもろこしや、外葉が垂れ食べ頃を知らせる大根など、旬を迎えた野菜を子どもたちが自ら収穫し、その日の給食に並びます。作物が成長していく姿が間近で見られ、自ら収穫する楽しさもあり、野菜が苦手という子も食べてみようという気持ちになつてくるそうです。また、近くの農家の方からいただいた食材で、子どもたちが昆布巻きを作ったことがあり、自分が巻いたものが一番おいしいと楽しく言い合いながら、あつという間に食べてしまったそうです。

それぞれの家庭に伝わる料理や、それにまつわるさまざまな文化・物語に触れる。食材が作られるプロセスに関わることで、好き嫌いや何でもおいしく食べることができるよう。みんながおいしいと食べているのに、自分だけが食べられないというのは、幸せを一つ逃しているのかもしれない。できるだけ嫌いをつくらない、苦手をつくらないことは、食に限らずさまざまな場面で選択肢が広がり、人生を送る上で大切なことの一つと言えるのではないのでしょうか。



市税・保険料の納め忘れはありませんか

12月は市税・保険料の完納強調月間

問い合わせ 収納課（市庁舎2階、☎65・4128/4129/4126）

収納課で納付相談を行っています
 祝日を除く毎週火曜日と、12月1日から8日までの6日(水)を除く平日は、20時まで相談窓口を延長しています。
 仕事などで昼間に相談することが難しい人はご利用ください。

12月の納税相談窓口日程

日	月	火	水	木	金	土
					①	2
					⑧	9
3	④	⑤	6	⑦	8	16
10	11	⑫	13	14	15	23
17	18	⑲	20	21	22	30
24	25	⑳	27	28	29	31

○印は8時45分～20時
 他の平日は8時45分～17時30分

納期内納付にご協力を
 市税は、市民サービスの提供や住みよいまちづくりを進めるため、保険料は、安心して医療機関などを受診できるようにするための大切な財源です。納期内の納付にご協力をお願いします。
納付が困難なときは必ず相談を
 納期限を過ぎると、本来の税・料額に加えて、延滞金が増算されます。また、督促状や催告書、電話などで催告しても納付されない場合、財産（預金や給与、不動産など）を調査の上、差し押さえなどの滞納処分を実施することがあります。
 やむを得ない事情がある場合は、早めに収納課へ相談してください。

市税等の納付は便利で確実な口座振替にしませんか

市税等の納付を口座振替にすると、納付する時間が省け、納め忘れもなく便利です。
【対象金融機関】
 市内に本店または支店がある金融機関
【届け出に必要なもの】
 振替をする預金通帳・通帳の印鑑
【お手続きの場所】
 各金融機関または収納課
 （ゆうちょ銀行希望の場合は収納課）

その他の納付方法

○コンビニエンスストア
 ○スマホアプリ（PayPay、LINEPayなど）
 ※1枚の納付書が30万円を超える場合や、バーコードが印字されていない納付書はご利用できません。
 ※後期高齢者医療保険料は、令和5年4月1日以降に発行した納付書のみスマホアプリでの納付が可能です。



火を消して不安を消してつなぐ未来

年末焼死事故防止運動

問い合わせ 帯広消防署予防課（西6南6、消防庁舎1階、☎26・9131）

12月15日から31日までは年末焼死事故防止運動期間
 年末は何かと慌ただしくなり、火の取り扱いがおろそかになりがちです。また、この時期は暖房器具の使用や空気の乾燥により、火災が起きやすくなります。防火意識をしっかりと持ち、火災の発生と焼死事故を防ぎましょう。

運動期間中は、株式会社オフィスグリーンテイル様ご協力の下、5番館（西1南10）のデジタルサイネージに火災予防の動画を放映します。

消防団が地域を巡回します
 期間中は毎日19時にサイレンを鳴らし、市内全域を巡回しながら警戒に当たります。
巡回日時 12月25日(月)～28日(木)、19時～23時

防火めりえ展示会
 幼年消防クラブの子どもたちが描いた防火に関する塗り絵を展示します。
日程 12月16日(出)～24日(日)
場所 イオン帯広店（西4南20）

防火意識も高めよう!!

～危険は身近に迫っています～

<p>寝たばこは絶対にしてはいけない</p>	<p>こんろから離れるときは火を消す</p>	<p>ストーブの上に洗濯物を干さない</p>
<p>家の周りに燃えやすいものを置かない</p>	<p>火災の原因になるたこ足配線はしない</p>	<p>火災の早期発見のため住宅用火災警報器を設置する</p>

誰もが暮らしやすい地域づくり

障害を特別なものとするのではなく、市民誰もが相手の視点に立って考え、相手を思いやる心が育まれる地域をつくるために、自分ができることを一緒に考えてみましょう。



問い合わせ 障害福祉課（市庁舎1階、☎65・4148）

知っていますか？ 「障害者差別解消法」

障害者差別解消法は、すべての人が障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会の実現を目的に制定されました。

この法律では、行政機関等や民間事業者に対し、障害を理由とする「不当な差別的取扱いの禁止」と「合理的配慮の提供」を求めています。

不当な差別的取扱いの禁止

障害のある人に対して、正当な理由なく、障害を理由として、サービスの提供を拒否すること、場所や時間帯などを制限すること、障害のない人にはつけない条件をつけることなどは禁止されています。

（例）車椅子の使用を理由に入店を断られる
障害を理由にアパートを貸してもらえない



合理的配慮の提供

令和3年の法改正により、令和6年4月から民間事業者にも合理的配慮の提供が義務付けられます。

合理的配慮とは、障害のある人から社会的バリア*を除くことを求められた場合に、負担が重すぎない範囲で手伝えることです。

*社会生活をしていく上で障壁となるもの

地域の取り組みやイベントに参加してみませんか

帯広市が昨年実施した市民アンケートでは、障害のある人の約7割が「差別や偏見を感じることもある」と回答しています。また、障害がない人の約6割が「日ごろ障害のある人と接することがない」と回答しています。

障害のある人とない人が、相互に理解を深めていくためには、交流の機会をもち、相手の視点に立って考えることが大切です。

12月3日～9日は「障害者週間」

障害福祉への意識啓発などを目的として、障害者基本法では「障害者週間」を定めています。帯広市でも、障害者週間の前後には、さまざまなイベントを開催します。

障害福祉関連本の特設コーナー （展示・貸し出し）

日 12月1日(金)～10日(日)
場 図書館（西2南14）

啓発パネル展

日 12月1日(金)～11日(月)
場 イトーヨーカドー帯広店
（稲田町南8）

冬休みポスターコンクール展

日 翌年2月17日(土)～26日(月)
場 イトーヨーカドー帯広店
（稲田町南8）

ぜひご来場ください



市民活動プラザ六中に行ってみませんか

障害がある人のことを知るきっかけとして、市民活動プラザ六中（以下、プラザ六中）を利用してみましょう。

問い合わせ 市民活動プラザ六中（東11南9、☎24・7598）
担当課 障害福祉課

プラザ六中
ホームページ▶



プラザ六中は、旧帯広第六中学校校舎を活用して整備された、障害福祉関連事業所や文化団体などが入る施設です。障害のある人たちとの関わりのほか、障害に関する啓発パネルを展示したり、体操などの講座も定期的に開催しています。

カフェや食堂も入っており、子どもから大人まで誰でも気軽に利用できるのも、興味のある催しに参加しながら、障害への理解を深めてみましょう。

市民活動プラザ六中

開館時間 9時～17時（日曜・祝日休館）
※イベント等の開催日・時間など詳細については、プラザ六中ホームページに掲載している「プラザ六中NEWS」をご確認ください。



プラザ六中でできること

学ぶ

スマホの使い方や介護、障害などについて幅広く学べる「地域マイスター講座」のほか、さまざまな分野の講座を定期的に開催しています。



地域マイスター講座

運動する

ピンピン体操、やさしい太極拳、ふまねっとなどを定期的に開催しています。また、館内には自由にウォーキングできるコースがあるほか、手ぶらで卓球も楽しめます。



ピンピン体操

その他

- ・ピアノが設置してあり、自由に利用できます。
- ・壁一面が鏡のスペースがあり、ダンスの練習などが可能です。
- ・会議室や調理室の貸し出しや、畑を借りることもできます。（要予約、有料）

食べる

6'S（ロックズ）カフェでは飲み物を、ふれあい食堂では、協力団体が提供するカレー、うどん、丼物などを500円程度で楽しむことができます。



ふれあい食堂

六中三大祭

六中七夕まつり（8月）、六中祭（10月）、六中ドネーションシップ（12月）を開催しており、楽しいイベントが盛りだくさんです。



六中七夕まつり



六中祭



六中ドネーションシップ

市長への手紙 まちづくりに皆さんの声を生かします。市政に関するご提言、ご意見などをお寄せください。

問 広報広聴課（市庁舎3階、☎65・4109、✉tegami@city.obihiro.hokkaido.jp） **市** ホームページID.1004155



公共施設の未来のかたち

公共施設マネジメントの取り組み

帯広市内の多くの公共施設で老朽化が進んでいます。市では、平成29年2月に策定した「帯広市公共施設マネジメント計画」に基づき、施設の長寿命化や統廃合などに取り組んでいます。

問い合わせ 企画課（市庁舎5階、☎65・4105）

公共施設マネジメントとは

将来にわたり公共施設等のサービスを安定的・継続的に提供していくためには、市民ニーズの変化や市の財政状況を考慮しながら、施設機能が効果的に発揮するように、公共施設マネジメントに取り組んでいく必要があります。

公共施設等は、市民が快適で充実した生活を送るために欠かせないものであり、市では、六つの基本方針を定め、公共施設マネジメントに取り組んでいます。（図1）

図1 公共施設マネジメントの基本方針

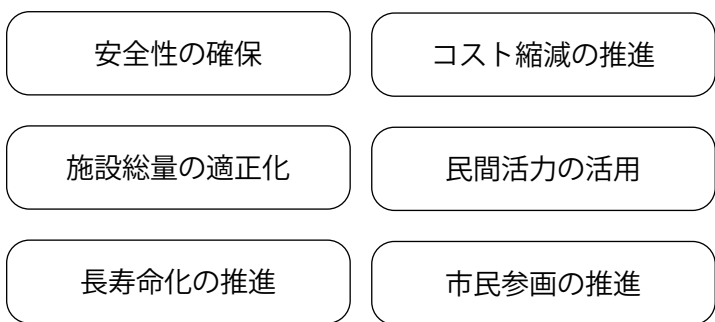


表 公共施設数と延べ床面積の推移

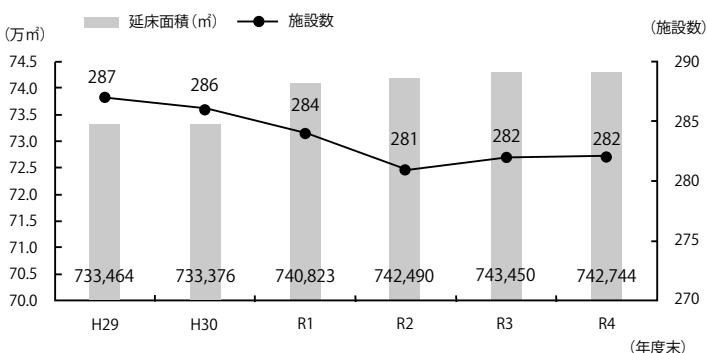


図2 公共施設の建築年別整備状況

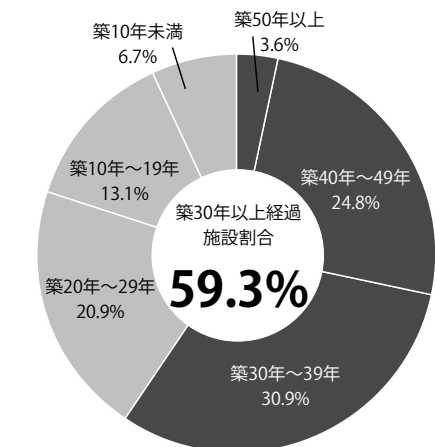
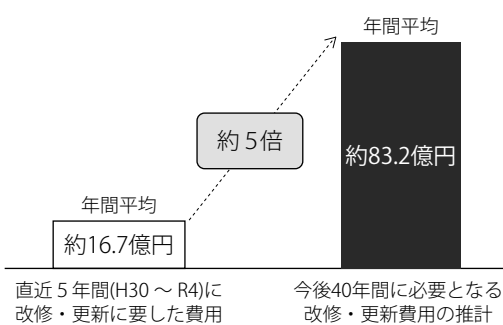


図3 今後40年間に必要となる1年当たりの公共施設の改修・更新費用の推計



公共施設の総量

市が所有する公共施設は、令和5年3月末現在で、282施設、延床面積は約74・3万平方メートルとなっています。平成29年度末時点と比較すると、施設数は5減少し、延床面積は約1万平方メートル増加しています。（表）

市営駐車場や職員会館の解体、公立保育所の民間移管などに伴い、施設数が減少した一方で、総合体育館や拠点備蓄倉庫などを整備したため、延床面積が増加しています。

公共施設を取り巻く環境

市では、昭和40年代後半から平成10年代にかけて、人口の増加や都市化の進展に伴い、多くの公共施設の整備を進めてきました。

このため、多くの施設で老朽化が進み、大規模な改修や更新が必要となる時期を迎えています。令和5年3月末現在で、全体の59・3パーセントの施設が、築30年以上を経過しています。（図2）

多額の維持管理・更新費用

すべての施設を維持する場合、今後40年間で毎年約83・2億円の改修・更新費用が必要との試算が出ており、直近5年間に要した年間平均費用の約5倍に相当します。（図3）

帯広市公共施設
マネジメント計画▶



市ホームページID.1003535

利用状況の変化

施設に対する需要の変化や市民の生活様式の多様化などにより、施設によって利用者数に偏りが生じています。また、施設内でも、部屋ごとの利用率に大きな差が生じるなど、施設整備時に想定していた利用形態と実際の利用実態に乖離が生じています。

未来につなげる今後の取り組み

公共施設は、市民の皆さんの身近にあり、その在り方はこれからのまちづくりにも大きな影響を与えます。

単に施設を減らすだけではなく、長寿命化をはじめとする施設の保全・活用や、民間活力の導入などにより効率的な管理・運営に取り組んでいます。引き続き利用状況や時代に適した施設サービスの提供に努めていきます。

これまでの公共施設マネジメントの主な取り組み事例

【岩内自然の村】



山の家など
(令和4年度末廃止)

施設機能の廃止

○主に青少年の自然体験の場としての利用を目的に昭和56年に開村。施設の老朽化が進み、耐震改修などの大規模な改修が必要な状況。

⇒加えて、利用者の減少、類似施設の整備が進んでいたことから、市民の自然体験施設としては一定の役割を果たしたものと判断し、施設機能を廃止。

【上帯広農業センター・川西第2分団詰所】



農業センター兼分団詰所
(令和5年度設計中)

施設の複合化

○川西第2分団詰所は、耐震性能や、消防車両を格納する車庫の狭小が課題になっていたほか、近隣の農業センターも劣化が進み、早期の対策が求められていた。

⇒そこで、消防体制の強化と農村集落の活性化を図ることを目的に、双方の機能を持つ、複合施設として整備する。

【大空小学校・大空中学校】



大空学園義務教育学校
(令和4年度開校)

学校の統廃合

○校舎の老朽化のほか、生徒減少に伴い、効果的な学習などへの影響が懸念されていた。

⇒こうした課題への対応や、小中一貫教育の推進を目的とし、校区が一致している大空小学校と大空中学校を統合し、新たに大空学園義務教育学校を開校。

【総合体育館】



よつ葉アリーナ十勝
(令和2年2月供用開始)

民間活力を活用した施設整備・運営

○市民の体力づくりやスポーツ競技の場として、昭和47年に建設された旧総合体育館は、施設の老朽化が進み、耐震改修などが必要となっていた。

⇒民間の経営能力・技術力を活用した施設の整備・運営により、事業費の抑制・平準化や質の高いサービスの提供につなげたもの。

おびひろ動物園 写真展 「スタッフから見た動物たち」

動物園職員が撮影した写真を展示する写真展を行い、来園者による投票で優秀作品を決定する。

日 12月2日(土)～翌年2月25日(日)の土・日曜日、祝日、11時～14時
場 動物園 (緑ヶ丘2、☎24・2437)

市ホームページID.1010520



アイヌの料理体験交流会

アイヌの人たちが実際に食べていた伝統料理を作り、試食する。

対 小学生以上。小学生は保護者同伴

日 12月10日(日)、10時～14時

場 生活館 (柏林台東町2)

定 先着10人 料 100円

申 12月6日(水)までに、電話で百年記念館 (緑ヶ丘2、☎24・5352) へ。

ポットラック・パーティー (ケニア)

帯広畜産大学留学生マーシーさん(ケニア出身)が、ミンジシチューを紹介し、交流を行う。食べ物と飲み物を持参(お酒はご遠慮ください)。

日 12月23日(土)、16時～18時

場 森の交流館・十勝 (西20南6、☎34・0122)

市ホームページID.1001462

親子で豆腐作り体験

対 親子

日 翌年1月11日(木)、①10時～12時、②13時～15時

定 各抽選8組 料 各1500円

場 申 12月31日(日)までに、往復はがきに「申込時の記載事項」(7頁)を書いて、郵送でとかち大平原交流センター(☎089・1182)川西町基線61番地13、☎53・4780)へ。WEBフォームから

の申し込みも可能。



消費者問題の 無料弁護士相談会

契約トラブルなどの消費者問題に、弁護士が無料で相談に応じる。

日 12月15日(金)、13時30分～15時

場 とかちプラザ (西4南13)

定 先着3人(1人30分)

申 12月7日(木)までに、直接または電話で帯広市消費生活アドバイスセンター(☎22・8393)へ。

担当課 商業労働課

イベント

児童会館のイベント

場 申 特別に記載がない場合、各申込期間に、直接または電話で児童会館(緑ヶ丘2、☎24・2434)へ。

◆もっくん教室

対 幼児と保護者

日 ①12月6日(水)、②20日(水)、いずれも①10時～10時15分、②10時30分～10時45分、③11時～11時15分

定 各先着4家族

①風船でたいこを作ろう

風船とテープで太鼓を作る。

申 11月22日(水)～12月6日(水)

②ゆらゆらサンタ

紙皿で遊べるサンタを作る。

申 12月6日(水)～20日(水)

◆親と子のエンジョイ将棋

申し込み不要。

対 小・中学生と保護者

日 12月9日(土)、10時～12時

◆親子囲碁入門教室

申し込み不要。

対 小・中学生と保護者

日 12月10日(日)、10時～12時

◆星の観察会「星の宝石箱 プレアデス星団(M45)をみよう」

日 12月15日(金)、19時～20時15分

定 先着65人

申 12月1日(金)～15日(金)

◆親子おもしろ教室「ふんわりミニサンタ」

風船に顔や手足をつけ、かわいいふりふりサンタを作る。

対 幼児、小・中学生と保護者。小学校低学年以下は保護者同伴

日 12月16日(土)、①9時30分～10時、②10時30分～11時

定 各先着20人(最大10組)

申 12月2日(土)～16日(土)

◆きらきら人形劇

申し込み不要。

出演 人形劇団わら

対 幼児・小学生と保護者

日 12月16日(土)、14時～14時40分

定 先着50人

◆親子科学実験教室「化石や宝石のミニ発掘」

中から本物の化石や宝石が出てくる石こうを発掘する。

対 小学生以上の子どもと保護者

日 12月17日(日)、①10時～11時、②13時15分～14時15分

定 各先着10家族(最大20人まで)

申 12月3日(日)～17日(日)

◆「宇宙の日」記念行事全国小・中学生作文絵画コンテスト作品展・表彰式

申し込み不要。なお、表彰式は最終日の14時から開催。

日 12月23日(土)～翌年1月21日(日)、9時～17時(最終日は14時30分まで)

帯広市からの お知らせ

Information

12月

申し込み方法などの記載がない場合は、参加無料ですので当日会場へ直接お越しください。

詳細は、各問い合わせ先に確認してください。(施設ごとに業務時間が異なります)

往復はがきなど申込時の記載事項

- ① イベント・教室名(希望する日時・曜日・コースなど)
- ② 住所(郵便番号も) ③ 氏名(ふりがな) ④ 電話番号
- ⑤ 生年月日(スポーツ教室のみ) ⑥ 性別(スポーツ教室のみ)
- ⑦ 年齢(高校生以下は学校名・学年・年中・年長なども)
- ⑧ 保護者氏名(小学生以下の場合) ⑨ 返送先(往復はがきの場合)

特に記載のない場合、申し込みは1人(組)1通。

直接窓口で申し込む場合は、返信用のはがきを持参。

帯広の森・はぐくむの イベント

小学生以下は保護者同伴。

場 申 11月25日(土)～各開催日の8日前までに、電話で帯広の森・はぐくむ(南町南9線49、☎66・6200)へ。

◆あそびの森のあしあとづくり

NPO法人ふれいおん・とかちと、薪ストーブで暖をとりつつ、つる切りなどの森づくり作業を行う。

日 12月10日(日)、10時～15時

定 先着30人 料 100円



◆ミニ門松づくり

森で間伐体験を行い、切ったシラカバの木で卓上サイズの門松を作る。

日 12月16日(土)、9時30分～12時

定 抽選15人 料 300円



市民文化ホールセミナー

定 各先着20人 料 各500円

場 申 12月2日(土)～翌年1月7日(日)までに、電話で市民文化ホール(西5南11、☎23・8111)へ。

◆冬休み舞台探検

舞台機構、音響設備、照明設備の見学と体験をする。

対 十勝管内在住の小学3年生～中学3年生

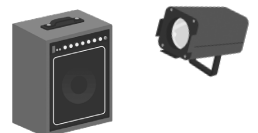
日 翌年1月8日(祝)、①10時30分～12時30分、②14時～16時

◆バックステージツアー

舞台機構、音響設備、照明設備の見学と操作を体験する。

対 十勝管内在住の16歳以上

日 翌年1月8日(祝)、19時～21時



都市農村交流センター「サラダ館」の講座・教室

場申 問 特に記載がない場合、12月28日(木)までに、電話で都市農村交流センター「サラダ館」(〒080・2472西22条南6丁目6番地2、☎36・8095)へ。

◆冬休み親子教室

対 親子

定 ①②③各先着10組、④先着5組
費 ①②③各1650円、④1100円(子ども2人以上参加の場合は、1人につき別途①②③は1650円、④は550円追加)

①草木染め

日 翌年1月7日(日)、10時～11時
市ホームページID.1010204

②ハーバリウム

日 翌年1月7日(日)、10時30分～11時30分
市ホームページID.1010205

③押し花

日 翌年1月8日(祝)、10時30分～11時30分
市ホームページID.1010206

④ベジスイーツ作り

日 翌年1月8日(祝)、10時30分～11時30分
市ホームページID.1015977

◆味噌作り教室

日 翌年1月27日(土)、①午前、②午後、29日(月)、③午前、④午後、2月3日(土)、⑤午前、⑥午後、5日(月)、⑦午前、⑧午後、⑨10日(土)、午後、⑩23日(祝)、午後。いずれも午前は10時～11時、午後は14時～15時

定 各抽選10組

費 1組5000円(10キログラム)

申 12月28日(木)までに、往復はがきに「申込時の記載事項」(7頁)に加えて、第1・2希望日、初参加者は「初回」と書いて、直接または郵送で都市農村交流センター「サラダ館」へ。

市ホームページID.1015725

◆手作り味噌体験教室

日 ①翌年2月10日(土)、②23日(祝)、いずれも9時～13時

定 各先着8人

費 ①2400円(5キログラム)、②4600円(10キログラム)

市ホームページID.1013984

**冬休み親子消費者講座
親子でハンドメイド**

バンドナを手縫いで、かわいいキャップに変身させる。

対 小学生と保護者

日 翌年1月10日(水)、13時30分～15時30分

場 とかちプラザ(西4南13)

定 先着20組

申 問 12月11日(月)～翌年1月5日(金)までに、電話で商業労働課(市庁舎7階、☎65・4132)へ。

市ホームページID.1011090

講座・教室

**森のクロスカントリースキー
初心者講習会**

対 小学生以上の市民

日 翌年1月14日(日)、9時～16時(午前はスキー講習、午後はワックス講習)

場 帯広の森・はぐくーむ(南町南9線49、☎66・6200)

定 先着50人

申 問 12月22日(金)までに、電話でスポーツ課(市庁舎8階、☎65・4210)、または帯広の森・はぐくーむへ。スキーの貸し出しも可能。

市ホームページID.1005456

**プラザ・エンジョイスクール
2023年度第4期講座**

1月から3月までに開催する講座の受講生を募集。詳細は、とかちプラザや各コミセンなどに配置してあるパンフレットのほか、とかちプラザホームページをご覧ください。



種類	講座
健康・スポーツ	ファンキー・ソウルステップ、背骨コンディショニング、ダンスフィットネス、太極拳、ヨガ、フラダンスなど
音楽	コーラス、カラオケ教室、ゴスペル、ウクレレ(入門、初級)
書道・絵画	書道、美文字入門、油絵、パステル画
語学	英会話(入門、初級、中級)、韓国語(入門、初級)
華道・茶道	花ごころ、茶道(裏千家)
趣味・手芸	パッチワークキルト、ししゅう、着物、絵手紙、アロマセラピー
料理	家庭料理、お手軽和・洋・中料理、シェフの簡単料理
パソコン	エクセル、ワード、パソコンの基本操作など

対 高校生以上

場申 問 12月5日(火)～21日(木)までに、直接とかちプラザ(西4南13、☎22・7890)へ。

**ソーセージ、チーズ作り
体験研修**

場申 問 11月27日(月)～各申込期限までに、電話で畜産物加工研修センター(八千代町西4線、☎60・2514)へ。

市ホームページID.1005676

◆チーズ研修(約1キログラム)

日 ①12月16日(土)～17日(日)、②翌年1月6日(土)～7日(日)、いずれも1日目は10時～13時、2日目は10時～10時30分

定 各先着8人 **費** 各3000円

申込期限 ①12月8日(金)、②28日(木)

◆ソーセージ研修(プレーンほか全3種、計約750グラム)

日 12月24日(日)、10時～14時

定 先着10人 **費** 2200円

申込期限 12月15日(金)

◆ソーセージ研修(約250グラム)

日 翌年1月14日(日)、10時～14時

定 先着20人 **費** 1000円

申込期限 1月5日(金)

スポーツ教室についてのお知らせ

11月20日(月)から予約受付を開始する教室一覧です。

各教室の開催時間、定員、費用などの詳細は各施設に問い合わせるか、帯広市文化スポーツ振興財団のホームページ、または総合案内(市庁舎1階)、各スポーツ施設、各コミセンに配置している生涯学習情報誌「まなびや」で確認してください。

申し込み方法(各教室の定員を超えた場合は抽選となります)

①ホームページから……希望の教室を選択し、申し込みフォームから送信

HP <https://obihiro-foundation.jp/>

②直接申し込み……返信用はがきを各施設に持参

③往復はがき……「申込時の記載事項」(7頁)を記入

※連続講座は祝日が含まれる場合、開催曜日が変更になる週があります。



会場	日程:回数	講座・教室名	対象者	申込期限
明治北海道十勝オーバル(問い合わせは帯広の森体育館へ)	1/17(水)～2/21(水)の水曜日:全6回	レッツ!バルシューレ(2回目)	幼稚園・保育所の年中児～小学2年生	翌年1月4日(木)
帯広の森体育館	2/2(金)～3/15(金)金曜日:全5回	ズンバ ZUMBA	16歳以上の人	翌年1月22日(月)
	2/2(金)～3/15(金)金曜日:全6回	コグニサイズ(2回目)	50歳以上の人	翌年1月22日(月)
	2/2(金)～3/15(金)金曜日:全6回	プレスボキッズ(3回目)	幼稚園・保育所の年中・年長児	翌年1月23日(火)
帯広の森市民プール	1/12(金)～3/22(金)金曜日:全10回	みんなで自重トレーニング(4回目)	16歳以上の人	12月18日(月)
	2/7(水)～3/6(水)水曜日:全5回	姿勢がきれいになる教室(4回目)	16歳以上の人	翌年1月15日(月)
	2/7(水)～3/6(水)水曜日:全5回	とんでけ脂肪ビクス(3回目)	16歳以上の人	翌年1月9日(火)
	2/7(水)～3/13(水)水曜日:全6回	朝・水中エアロビクス(3回目)	16歳以上の人	各開催日
	2/19(月)～3/25(月)月曜日:全6回	おやこ水泳教室(5回目)	歩ける1～3歳児と保護者	翌年1月29日(月)
	2/19(月)～3/25(月)月曜日:全6回	幼児水泳教室(5回目)	幼稚園・保育所の年中・年長児	翌年1月29日(月)
帯広の森スポーツセンター	12月～1月の毎週水・金曜日	スピードスケートワンポイントレッスン	小学生以上の初心者	レッスン開始時間の10分前より受付開始
	1/4(木)～1/6(土):全3回	冬休み初心者スピードスケート教室	小学1～3年生の初心者	12月18日(月)

場 明治北海道十勝オーバル(〒080・0856南町南7線56番地7) 帯広の森体育館(〒080・0856南町南7線56番地7、☎48・8912) 帯広の森市民プール(〒080・0856南町南7線56番地7、☎47・3630) 帯広の森スポーツセンター(〒080・0856南町南7線56番地7、☎48・2401)

市民大学講座

場 とかちプラザ(西4南13)

申 問 会場受講の場合は各開催日の前日までに、生涯学習文化課(市庁舎8階、☎65・4192)へ。Zoom受講の場合は開催日の2日前までに、市民大学講座ホームページから申し込みが必要。未就学児(2歳以上)の託児希望は各開催日の一週間前までに、申し込み。

市ホームページID.1006968

講座名	講師(役職)	日時	定員(備考)
第38集 カジノで日本は潤うか	児玉 俊介氏 (東洋大学経済学部経済学科)	12月2日(土) 10時～11時30分	先着100人
第39集 575 三兄弟 (俳句、川柳、標語を学ぼう)	安田 豆作氏 (日本伝統俳句協会 常務理事・北海道支部長)	12月13日(水) 18時30分～20時	先着70人 (Zoom 配信あり)

障害者スポーツ体験会 および試合の見学会

パラアスリートのアドバイスの下、障害者スポーツを体験する。
体験イベント▶車いすバスケットボール（※試合の見学会も実施）、▶電動車いすサッカー、▶車いすソフトボール、▶車いすテニス、▶ボッチャ、▶ブラインドサッカー
対障害の有無に関係なく、障害者スポーツに興味のある人
日12月10日(日)、13時30分～16時30分
場よつ葉アリーナ十勝(大通北1)
問帯広パラスポーツ・福島(☎090・9512・7174)
担当課障害福祉課



エキノコックス症検診の お知らせ

採血による血清反応検査。結果は約4週間後に通知。
対小学3年生以上の市民で、過去5年間受診していない人
日12月6日(水)、13時30分～14時
料300円(中学生以下無料)
場健康推進課(東8南13、保健福祉センター内、☎25・9720)
市ホームページID.1004868

第30回市民健康講座「新型コロナ ウイルス後遺症と上咽頭擦過療法」

コロナ後遺症についての講演。
講師竹澤裕之氏(たけざわ耳鼻咽喉科院長)
日12月16日(土)、14時～15時30分
場とかちプラザ(西4南13)
定先着150人
問北海道保険医会帯広・十勝支部(西7南7、☎24・2802)
担当課健康推進課
市ホームページID.1016094



健康・福祉

令和5年度第4・5回 帯広市生活援助員養成研修

対てだすけサービス事業所への就職希望や予定のある人
日①12月18日(月)、19日(火)、②翌年2月3日(土)、4日(日)。いずれも1日目は10時～17時、2日目は9時30分～16時30分
場帯広コア専門学校(西11南41)
定各先着20人
料1000円程度の実費(食材費など)
申問①12月10日(日)、②翌年1月26日(金)までに、申込書を直接または郵送、ファクスで地域福祉課(〒080・8670西5条南7丁目1番地、市庁舎3階、☎65・4113、F23・0158)へ。市ホームページからも申し込み可能。申込書は地域福祉課で配布のほか、市ホームページからもダウンロード可能。
市ホームページID.1009154



認知症に関するイベント・講座

問地域福祉課(市庁舎3階、☎65・4113)
◆認知症サポーター養成講座
 認知症の基本的な知識や認知症の人への接し方などを学ぶ。
対市民または市内に通勤・通学している人
日12月15日(金)、10時～11時30分
場啓北コミセン(西13北2)
定先着20人
申12月13日(水)までに、直接または電話で地域福祉課へ。市ホームページからも申し込み可能。
市ホームページID.1004989



◆認知症・家族の集い「茶話会」
日12月28日(木)、13時30分～15時
場グリーンプラザ(公園東町3)
料100円
市ホームページID.1014775

健康相談

対市内在住の18歳以上
日①12月8日(金)、②18日(月)、いずれも9時30分～11時30分、13時30分～15時30分(1人60分程度)
場申問各開催日の前日までに、電話で健康推進課(東8南13、保健福祉センター内、☎25・9721)へ。

百年記念館の講座・教室

場申問各申込期間に、電話で百年記念館(緑ヶ丘2、☎24・5352)へ。
◆博物館講座「大地が語る十勝の自然史」
 十勝平野の成り立ちや地形・地質について、研究成果を紹介。
講師小野有吾氏(北海道大学名誉教授)
日12月16日(土)、14時～16時
定先着50人
申込期間12月1日(金)～15日(金)
◆冬の親子ものづくり教室「モザイクガラスでキャンドルホルダーをつくろう！」
 作品のお渡しまでに1週間程度かかります。
対十勝管内在住の小・中学生と保護者
日12月23日(土)、10時～12時
定先着親子で20人
料1組500円、材料費1個2000円(小学校低学年の子どもは、親子で1個の製作)
申込期間12月1日(金)～15日(金)
◆体験教室「縄文のカタチを彫る!～消しゴムはんこ～」
 土偶やクマ形土製品の形などの消しゴムはんこを作る。
対小学生以上。小学4年生以下は保護者同伴
日12月23日(土)、10時～12時
定先着12人 **料**700円
申込期間12月1日(金)～16日(土)

とかち・市民 「環境交流会」2023

パネル展示や活動発表などを通じて、環境活動に対する意識を深める。
日12月9日(土)、10時～15時
場とかちプラザ(西4南13)
問環境課(市庁舎6階、☎65・4135)

救命講習

対市内在住または勤務地が市内の人
定電話で問い合わせください
申問各申込期限までに、帯広消防署救急課(西6南6、消防庁舎1階、☎26・9132)へ。
◆普通救命講習
日①12月9日(土)、②24日(日)、いずれも13時30分～16時30分
場①消防庁舎(西6南6)、②柏林台出張所(柏林台西町2)
申込期限①12月2日(土)、②17日(日)
◆実技救命講習
対応急手当WEB講習受講者
日12月19日(火)、18時30分～20時30分
場南出張所(西17南41)
申込期限12月12日(火)

子育て広場

問健康推進課(東8南13、保健福祉センター内、☎25・9722)

◆ママと赤ちゃんの相談会

時間はいずれも10時～11時10分
対妊娠中または1歳までの赤ちゃんと保護者。第2子以降の人も参加できますが、①は1歳以上の兄弟は参加不可
定①は開催施設へ問い合わせください、②先着15組
申各開催日の前日までに、直接または電話で開催施設へ。

開催日	講座名/開催施設・申し込み先
①12月5日(火)	ママと赤ちゃんの歯っぴい講座 場 地域子育て支援センターもりのこ(大空町1、☎49・2005)
②12月8日(金)	ママと赤ちゃんのもぐもぐ食事講座 場 保健福祉センター(東8南13、☎25・9722)

◆ほんわかファミリー教室

対令和6年4月初産予定の夫婦
日12月16日(土)、①10時～11時15分、②13時30分～14時45分
場保健福祉センター
申12月13日(水)までに、「子育てアプリおびモ」から申し込み。

げんき活動コース チャレンジデー



介護予防のための運動などを体験。開催場所や時間など、詳細は各事業所へ問い合わせください。

対65歳以上の市民

担当課地域福祉課

市ホームページID.1006491

開催日	実施事業所(電話)
12月4日(月)	ジョイリハ西5条(☎49・3060)
12月5日(火)、15日(金)、18日(月)、21日(木)	歩くデイゆるり(☎090・9801・7781)
12月7日(木)、14日(水)	コムニの里おびひろ 小規模多機能型居宅介護事業所(☎20・4567)
12月12日(火)、14日(木)	ツクイ帯広WOW(☎20・1562)
12月13日(水)	デイサービスセンター太陽園(☎64・5565)
12月13日(水)、27日(水)	デイサービスセンター帯広りはびり(☎29・5515)
12月15日(金)、21日(木)	通所介護事業所ふるさと(☎41・8341)

**帯広市議会
(令和5年12月定例会)**

12月1日(金)～18日(月)までの日程(予定)で帯広市議会定例会を開催します。詳細は、市議会ホームページをご覧ください。

☎議会事務局総務課(市庁舎議会棟2階、☎65・4221)

市ホームページID.1001274

個人住民税の特別徴収に関するお知らせ

給与から所得税を源泉徴収している事業主は、原則として従業員の給与から市・道民税を給与天引きして納入することが、地方税法などで義務付けられています。納税者の利便性向上のため、特別徴収の実施をお願いします。

☎市民税課(市庁舎2階、☎65・4120)

**産前産後期間分の
国民健康保険料が軽減されます**

令和6年1月から、国保加入者が出産(妊娠85日以上の出産・死産・流産・人工妊娠中絶)した(する)場合、届け出により保険料の一部を軽減します。対象者は1月4日(木)以降、母子手帳などの出産(予定)を証明できる書類を持参の上、国保課に届け出てください。

☎令和5年11月1日以降に出産した(する)国保加入者
軽減対象対象者の均等割、所得割保険料

軽減期間 出産(予定)月の前月から4カ月間。多胎妊娠の人は、出産(予定)月の3カ月前から6カ月間(令和5年度においては、令和6年1月以降の保険料のみ)

☎国保課(市庁舎1階、☎65・4140)

国民年金に関するお知らせ

☎帯広年金事務所(西1南1、☎25・8113、音声案内2番→2番、☎21・1511、音声案内1番→2番)

担当課 戸籍住民課

①各種国民年金手続きの電子申請
国民年金第1号被保険者の資格取得・種別変更、保険料免除・納付猶予申請、学生納付特例申請の際、マイナポータルから電子申請が利用できます。申請には、マイナンバーカードとマイナポータルの利用者登録が必要です。添付書類を用意した上でご利用ください。

②年金生活者支援給付金請求書の締め切りに注意

9月中旬ごろから対象者に順次送付されている年金生活者支援給付金の請求書を令和6年1月4日(木)までに日本年金機構に届くように提出することで、10月分からの給付金の受け取りが可能となります。それ以降の提出となった場合は、請求月の翌月分からの受け取りとなるためご注意ください。

令和6年度版 燃やさないごみ・有害危険ごみ収集日程表の広告主を募集

最低広告掲載料以上で、申し込み金額の高い事業者から優先。広告掲載料には制作費(デザイン料など)は含まれません。詳細は、市ホームページをご覧ください。

募集枠 6枠

最低広告掲載料 4万4000円

☎☎12月8日(金)までに、必要書類を直接清掃事業課(西24北4、☎37・2311)へ。

市ホームページID.1006984

お知らせ

馬ふれあい舎がオープン

12月2日(土)からの冬期開園に合わせ、ばん馬に会える、馬ふれあい舎が新しくオープンします。

☎場園 動物園(緑ヶ丘2、☎24・2437)

学校教育課からのお知らせ

☎☎各申込期間に、直接学校教育課(市庁舎8階、☎65・4203)へ。

◆就学援助制度での新入学学用品費の支給

令和6年4月に小学校・義務教育学校へ入学する児童の保護者で、就学援助の対象となる人へ、入学準備に必要な費用の一部として、新入学学用品費を支給します。

事前に申請が必要で、申請書類は就学時健康診断の際に配布するほか、市ホームページからもダウンロード可能。

申込期限 翌年1月12日(金)

市ホームページID.1004718

◆奨学金および入学支度金の貸し付け希望者を募集

高校、専門学校、大学(短大含む)への通学ならびに入学準備に必要な資金を、無利子で貸し付けを行っています。

申請書類は学校教育課で配布しているほか、市ホームページからもダウンロード可能。


申込期間 翌年1月4日(木)～2月9日(金)

奨学金▼

市ホームページID.1004716


入学支度金▼

市ホームページID.1013083

ミニ動画 

「公園で野生動物に出会ったら…?」
をYouTubeで公開しています。

自然を大切に。
公園での野生動物へのエサやりは絶対をやめてください。



第43回おびひろ市民芸術祭の参加団体を募集

市内で活動している文化団体が日ごろの練習、創作活動の成果を発表するおびひろ市民芸術祭の参加団体を募集。日程など、詳細は問い合わせください。

- ・音の響演フェスティバル
音楽のステージ発表
- ・舞の響演フェスティバル
舞踊のステージ発表
- ・団体合同展part 1～4
美術、書道、写真、華道、手工芸などの展示

☎☎12月1日(金)～25日(月)までに、市民文化ホールなどで配布の申込用紙に必要事項を記入し、直接または郵送でおびひろ市民芸術祭実行委員会(〒080・0015西5条南11丁目48番地、市民文化ホール内、☎23・8111)へ。

担当課 生涯学習文化課

募集

**第42回
郷土美術展の作品を募集**

1月19日(金)から開催する「郷土美術展」の作品を募集。

☎十勝管内在住の人(高校生以下は除く)

募集作品 絵画(油彩・水彩・パステル画・アクリル画・水墨画・版画・CG)、彫刻、工芸(陶芸・七宝・染色)などで、過去1年以内に制作したもの。号数は50号まで。1人1点。

☎☎12月17日(日)までに、封筒に「郷土美術展申込」と朱書きの上、百年記念館や十勝管内各町村教育委員会などで配布の申込用紙を同封し、直接または郵送で百年記念館(〒080・0846緑ヶ丘2番地、☎24・5352)へ。

図書館の年末年始休館に伴う貸出拡大

図書館の年末年始休館(3頁参照)に伴い、本は15冊、CD・DVDは5点までを3週間の貸出に拡大。貸出日が12月14日(木)～27日(水)までのものに限る。

☎場園 図書館(西2南14、☎22・4700)



安心安全メモ

☎問い合わせ 危機対策課(市庁舎5階、☎65・4131)、ICT推進課(市庁舎9階、☎65・4118)

特殊詐欺の被害が多発しています!

フィッシングメールやSNSなどで巧妙に投資に勧誘され、現金をだまし取られる投資に関する詐欺をはじめとした特殊詐欺事件が十勝管内で相次いで発生しています。

特殊詐欺には多様な手口があり、自身で詐欺かどうか判断することが難しいです。現金を振り込む前に周囲の人や家族などに相談するか、警察相談ダイヤル『#9110』に連絡してください。



被害を防ぐための対策と注意点

～フィッシングメールに注意! 怪しいと思ったら～

1 送信元を確認する

実在する組織や企業をかたった悪質な事例も増えています。URLリンクなどは安易にクリックせず、公式ホームページなどで正規の組織や企業からのメールであるか確認しましょう。

2 文字化けや文法の誤りに注意する

メールタイトルや本文に文字化け、誤字脱字などがある場合は、特に注意しましょう。

このほか、セキュリティソフトや迷惑メールフィルターなどを利用することも効果的です。



帯広税務署からのお知らせ

☎帯広税務署 (☎24・2161)

◆年末調整手続きの電子化について

年末調整手続きは、電子化によって業務の簡便化ができるようになります。詳細は、国税庁ホームページをご覧ください。



◆国税相談専門ダイヤルが11月1日より利用開始

国税に関するご質問・ご相談に、国税局職員がお受けします。

☎国税相談専門ダイヤル (☎0570・00・5901)

☎月～金曜日 (12月29日～1月3日、祝日を除く)、8時30分～17時

◆アイヌの人々からのさまざまなご相談をお受けします

人権教育啓発推進センターでは厚生労働省生活相談充実事業により、全国のアイヌの人々のための電話相談を行っています。お気軽にご相談ください。

☎アイヌの人々のための専用フリーダイヤル (☎0120・771・208)

☎月～金曜日 (12月29日～1月3日、祝日を除く)、9時～17時

☎公益財団法人人権教育啓発推進センター (☎03・5777・1802)

特設人権相談所

いじめや虐待、差別などの人権に関する悩み事や困り事に関する相談に、人権擁護委員が応じます。

☎12月5日(火)、13時～15時
☎場とかちプラザ (西4南13)

☎帯広人権擁護委員協議会事務局・森 (☎24・5853)

ひとり親家庭の無料法律相談会

離婚、親権など、弁護士による無料法律相談会を開催します。

☎管内在住のひとり親家庭の親
☎日①12月15日(金)、②翌年1月19日(金)、いずれも13時30分～15時30分の間で1人30分

☎定各先着4人
☎場グリーンプラザ (公園東町3)
☎申☎日①12月5日(火)、②1月9日(火)までに、電話で母子家庭等就業・自立支援センター (☎20・7751)へ。託児希望者は申し込み時に連絡ください。

みんなチェック！最低賃金

北海道内の事業場で働くすべての労働者とその使用者に適用される北海道最低賃金が、令和5年10月より改定されています。

☎最低賃金時間額960円
☎北海道労働局帯広労働基準監督署 (☎97・1243)

みんな

市民の掲示板

市以外からの市民向けのお知らせを掲載しています。2月号掲載の受付締め切りは12月15日(金)です。



☎問い合わせ 広報広聴課 (市庁舎3階、☎65・4109)

第15回ブックリユースカフェ

当館で不要になった図書や雑誌を無料提供する古本市です。

☎日12月9日(土)、13時～15時
☎場音更町プロSPA6 (音更町大通6)

☎帯広大谷短期大学附属図書館 (☎42・4424 (内線153)、✉library@oojc.ac.jp)

十勝からアスリートを探そうプロジェクト

ボルダリングデビューしませんか？運動靴持参。

☎対ボルダリング未経験の小学生
☎日翌年1月14日(日)、11時～11時50分

☎定先着15人 (予約優先)
☎場☎日ボルダリングジムWONDER WALL (東2南5、☎090・6440・9637)へ。

第62回 全十勝学校書道書初展覧会

☎対管内在住の幼児から高校生
☎日翌年2月15日(木)～20日(火)、10時～18時 (最終日は16時まで)

☎¥出品幼児500円、小中高生800円
☎場市民ギャラリー (西2南12)
☎申☎日翌年1月26日(金)までに、郵送でありさわ書道用品専門店 (〒080・2469西19条南2丁目11番9号、☎35・3317)へ。

帯広の森弓道少年団団員募集

中学生を対象とした、弓道少年団の見学・体験会を行っています。

☎対令和6年4月時点で中学生
☎日毎週土曜日、9時～12時
☎定先着10人
☎場帯広の森弓道場 (南町南7線)
☎申☎日帯広の森弓道少年団保護者会・納 (☎090・8705・5294)へ。

司法書士無料法律相談会

相続に関する手続き、登記、多重債務の整理、民事訴訟、家事事件手続きなどの相談に応じます。

☎日①12月19日(火)、②翌年1月16日(火)、いずれも18時～20時
☎場とかちプラザ (西4南13)
☎申☎日①12月14日(木)、②1月11日(木)までに、電話で釧路司法書士会司法書士総合相談センター (☎0800・800・3946)へ。

金魚絵師 深堀隆介展

透明樹脂にアクリル絵具で金魚を描いた作品を紹介します。

☎日12月2日(土)～翌年1月28日(日)、9時30分～17時 (最終入場16時30分)

☎¥一般1300円、高大生800円、中学生500円、小校生以下無料
☎場☎日北海道立帯広美術館 (緑ヶ丘2、☎22・6963)

まち・らぼ「暮らしの保健室」第3回健康教室

薬剤師による塗り薬の上手な活用方法や、専門職による健康・介護の相談会を行います。

☎日12月10日(日)、13時～16時
☎場つがハウス (西9南9)
☎場☎日つなぐ・らぼ帯広 (☎090・8428・9552)

道東落語倶楽部 こてんこてん寄席 其の五

☎日12月10日(日)、14時～16時15分 (開場は30分前)
☎場とかちプラザ (西4南13)
☎定先着45人 ☎¥500円
☎場☎日道東落語倶楽部・段落 (☎090・7583・9282)

地域支え合い活動講座

☎日12月13日(水)、13時～17時
☎場とかちプラザ (西4南13)
☎定先着50人
☎申☎日12月6日(水)までに、電話で北海道NPOサポートセンター (☎011・200・0973)へ。

帯広消費者協会からのお知らせ

☎場とかちプラザ (西4南13)
☎申☎日各申込期間に、電話で帯広消費者協会 (☎22・7161)へ。

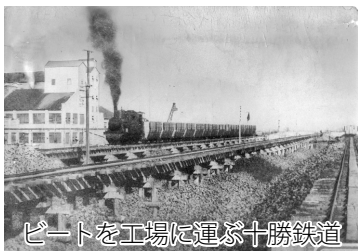
◆高齢者セミナー「高齢者の消費者被害防止セミナー」
講師丸谷誠氏 (弁護士)

☎日12月13日(水)、14時～15時45分
☎定先着30人
☎申☎日期間12月1日(金)～8日(金)

◆牛乳・乳製品料理講習会
講師下川泉巳氏

☎日翌年1月19日(金)、10時～14時
☎定先着20人
☎¥1500円 (協会会員は500円)
☎申☎日期間12月1日(金)～翌年1月5日(金)

ふるさと見聞録



ビートを工場に運ぶ十勝鉄道
写真/百年記念館所蔵
文/百年記念館 大和田 努

十勝鉄道100周年

農作物収穫シーズンの最後を飾るビート (甜菜糖)。秋から冬にかけて製糖工場に運ばれ、砂糖に加工されます。大正9 (1920) 年、「東洋一」とも称された北海道製糖帯広工場 (現日本甜菜製糖総合研究所) が完成し、ビートの作付・砂糖生産が本格化しました。

ビートや砂糖の輸送のために、専用の線路が完成し帯広駅と接続します。大正12 (1923) 年には、この専用線が十勝鉄道株式会社として独立、旅客営業が始まりました。鉄路は川西・芽室の農村地帯に伸び、ビートや礼内川で採取された玉砂利の輸送のほか、人々の移動にも役割を果たしました。

製糖工場は地域にインフラをもたらしたただけにとどまりません。工場取締役としてやってきた佐藤亀太郎は、戦後に選挙で選ばれた初めての帯広市長となります。また、工場が川西村の北端 (現稲田町) に位置していた関係で、後の川西村・帯広市合併のきっかけにもなりました。

地域社会にインパクトを与えた製糖事業は今日も続いています。十勝鉄道株式会社は令和5 (2023) 年に創業100周年を迎え、輸送手段は鉄道からトラックに変わりましたが、今なお「十勝鉄道」の名を継ぎビートを運んでいます。

休日・夜間の急病は

▷帯広市急病テレホンセンター (☎0155・26・1099) ▷北海道救急医療情報案内センター (☎0120・20・8699、携帯電話☎011・221・8699)



知っていますか？子育て応援事業所

帯広市では、地域全体で子育て家庭を応援するため「子育て応援事業所」の取り組みを進めています。

問い合わせ 子育て支援課（東8南13、保健福祉センター内、☎25・9700）

市ホームページID.1004645



子育て応援事業所とは

帯広市では子育て家庭にやさしい、子育てしやすいまちづくりを進めるため、子育て家庭を支援する取り組みを行っている事業所を「子育て応援事業所」として登録しています。

10月末現在、286の事業所が登録されており、それぞれの事業所がさまざまな取り組みを行っています。

右のマークがあるお店や会社が、子育て応援事業所です。商品の割引販売、授乳室やキッズスペースの設置、子ども食堂への支援などを行っています。

各事業所が行っているサービスの詳細については、市ホームページをご覧ください。



子育て応援事業所に登録しませんか？

対象は、子どもがいる従業員の育児休業の取得や勤務時間の短縮、学校行事などの参加に対する有給休暇制度の実施など、従業員が仕事と子育てを両立できるような環境づくりに取り組んでいる事業所です。

子育て応援事業所に登録すると、子育て応援事業所促進奨励金*が受け取れるほか、事業所として子育てを応援していることをアピールすることができます。登録方法など詳細は、市ホームページをご覧ください。

※ 子育て応援事業所促進奨励金

子育て応援事業所が、育児休業を取得した従業員を継続して雇用している場合、帯広市子育て応援事業所促進奨励金の支給を受けることができます。詳細は、市ホームページを確認するか、商業労働課（市庁舎7階、☎65・4168）へ問い合わせください。

市ホームページID.1004653



パブリックコメント (市民意見提出制度)

皆さんの声をまちづくりに反映



問い合わせ 各担当課

市ホームページID.1004167

各計画の策定に当たり、市民の皆さんから意見を募集します。

計画（原案）および募集要領は、各コミセンや担当課、市ホームページで公開します。意見を提出する場合は、11月27日(月)～12月26日(火)までに、案件名、氏名、住所、意見を書いて、直接・郵送・ファクス・Eメールのいずれかで担当課へ提出してください。詳細は募集要領をご覧ください。

* 意見の記載例 *

・〇〇計画（原案）について、〇〇の目標を掲げてはどうでしょうか。
・〇〇計画（原案）の〇〇の部分、市民目線で見ると〇〇なので、〇〇のように見直すと思います。 など

帯広圏デジタル化推進構想(原案)

帯広市と周辺の3町（音更町、芽室町、幕別町）で、デジタル技術の活用を推進するための構想
担当課ICT推進課（市庁舎9階、☎65・4117）

第九期帯広市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画(原案)

介護予防や地域の支え合い、介護・生活支援サービスなどの計画
担当課介護高齢福祉課（市庁舎1階、☎65・4150）

(仮称) 帯広市障害者共生まちづくりプラン(原案)

障害のある人に関する施策を推進するほか、障害福祉サービスの提供体制を確保するための計画
担当課障害福祉課（市庁舎1階、☎65・4148）

第三期けんこう帯広21(原案)

市民が健康づくりに取り組むことができるよう、健康施策を推進するための計画
担当課健康推進課（東8南13、保健福祉センター内、☎25・9721）

(仮称) 帯広市生きるを支える推進計画(原案)

一人ひとりが生きること、前向きになれるよう、自殺対策を進めていくための計画
担当課健康推進課（東8南13、保健福祉センター内、☎25・9721）

帯広市住生活基本計画(原案)

市民の住生活の安定の確保の促進および向上を図るための計画
担当課建築開発課（市庁舎6階、☎65・4179）

帯広市空家等対策計画(原案)

空き家に関する対策を定め、生活環境の保全を図るための計画
担当課建築開発課（市庁舎6階、☎65・4179）

(仮称) 帯広市ゼロカーボン推進計画(原案)

温室効果ガスの排出を抑制し、持続可能な脱炭素社会の実現を目指すための計画
担当課環境課（市庁舎6階、☎65・4135）

市政のお知らせを放送しています

- ◆テレビ 市役所だより(OCTV 11ch) 毎日4回放送していて、市ホームページからもご覧いただけます。
- ◆ラジオ(毎週月・水・金曜日) おびひろタウンインフォメーション(FM-JAGA77.8MHz) 9:15～9:20
おびひろ広報メモ(FM-WING76.1MHz) 9:30～9:35

広報おびひろの感想を聞かせてください

最後まで読んでいただきありがとうございます。よりよい広報紙にするために「こうした方が読みやすい」など皆さんの感想をお聞かせください。

広報掲載記事に関連するWEBページを簡単に探せます

広報記事内に記載されている7桁の数字（ページID）を、市ホームページの「広報ページID検索」欄に入力するだけで該当WEBページのより詳細な情報が確認できます。ぜひご利用ください。

市ホームページID. 1000038

問い合わせ 広報広聴課（市庁舎3階、☎65・4109、FAX 23・0156、Eメール report@city.obihiro.hokkaido.jp）

OBHIRO CAMERA REPORT

令和6年に国立公園に指定される日高山脈襟裳国立公園。パネル展では空から見た日高山脈やそこで生きる生き物、暮らしの風景など、日高山脈の魅力を紹介しました。



北海道では7番目の国立公園となる日高山脈襟裳国立公園を訪れ、雄大な自然に触れてみてはいかがでしょうか。



12月9日(土)にとちプラザで開催する環境交流会でもパネルを展示しますので、ぜひご覧ください。（10月17～23日、市民ホール）

児童会館で「リアルジオラマで魅せる昭和のおびひろ2023」を開催し、初日から3日間で約2800人の来場がありました。鉄道愛好団体から寄贈いただいたジオラマで、昭和50年代の中心市街地をリアルに再現しています。来場者からは「駅地下のデパートが大好きだった」「よく通った洋食屋さんの看板が懐かしい」などの声が聞かれました。



今後、「駅前通り」「広小路」などを入れ替えながら常設展示していきます。現在の街並みとの違いを探しに、足を運んでみてはいかがでしょうか。（11月3～12日、児童会館）